30. リノベーションスクールによる空きビルを活用したレストラン付ゲストハウスの事業化支援　（福岡県北九州市）

タイトル	北九州リノベーションスクールの事業プラン「ゲストハウス」の事業化支援
銀行名	北九州銀行
取組みに至った経緯	・「北九州リノベーションスクール」は、北九州市の実際の空き物件（遊休不動産）を対象に、全国から集まった受講生が 10 人程度のチームを組んで、４日間でリノベーションの事業プランを練り上げ最終日に不動産オーナーに提案し、提案を元に事業化を目指すもの。 ・平成 23 年８月に第１回リノベーションスクールが開催され、以後毎年２回開催し、これまで合計で 12 回開催（平成 29 年３月開催にてスクール終了）された。 ・当行は第１回目から参加し、金融機関としての見地から事業アドバイスをしていている（ユニットワーク時に相談窓口を設置）。また、これまでにリノベーションスクールを通じた事業化実績が 19 件あり、うち４件について当行が融資取組みを行っている。
具体的な取組内容	・平成 27 年８月、リノベーションスクールの事業プランとして、空きビルを活用したレストラン付ゲストハウス事業案件の取組み相談を受け、（一財）民間都市開発推進機構（MINTO 機構）の「まち再生出資」も受けて、融資取組みを行った。
今後の課題	・スクールを通じて北九州市小倉地区中心市街地にはリノベーションによる遊休地活用が根付いた。今後、行政（北九州市）は他地区にリノベーションの動きを広げていく予定であり、当行も継続支援をしていく。